

- 「日中情報通信フォーラム2005」のご案内
China-Japan Information and Communications Technology Forum 2005
- 平成17年11月9日

独立行政法人情報通信研究機構(以下、NICT。理事長:長尾 真)と中国科学院(院長:路 甬祥)は本年1月に、自然言語処理、次世代インターネットとブロードバンド応用、ユビキタスと無線通信、リモートセンシングによる地球環境と自然の観測、宇宙通信、時間と周波数標準、ナノテクノロジーの各分野において研究協力協定を締結しました。

この協定に基づき、NICTと中国科学院傘下研究機関との相互理解の促進と研究協力強化を図るために、定期的な共同研究フォーラムを開催することとなりました。第1回目となる今回は、中国の北京で開催いたします。

第1回「日中情報通信フォーラム」は、ユビキタスネットワークと通信、自然言語処理、アジアにおけるリモートセンシングの3分野に絞り、日本と中国双方からそれぞれ3名の有識者による基調講演と、30件の一般講演を予定しております。

ご多用中のことと存じますが、是非ご来場くださいますようご案内申し上げます。また、お手数ながら関係者の皆様にも広く周知いただければ幸いです。

開催日時、場所、申し込み先は、以下のとおりです。

【日中情報通信フォーラム2005】

* プログラムの詳細につきましては参考資料をご覧ください

◆開催場所: 中国北京中国科学院図書館内会議室
中国北京市中関村北四環西路33号

◆開催期間: 2005年11月21(月)~22日(火)

◆申し込み先
フォーラムは、事前登録制(入場無料)となっております。
下記ホームページよりご登録をお願い致します。
申し込み締め切りは2005年11月14日です。
<http://www.ictbeijing.com/>

<問い合わせ先>
情報通信研究機構 総務部 広報室
奥山 利幸、大野 由樹子
Tel: 042-327-6923、Fax: 042-327-7587

<担当部門問い合わせ先>
情報通信研究機構 総合企画部国際連携室
五十嵐 喜良 Tel: 042-327-7478
周 駿 Tel: 042-327-7943

<担当部門問い合わせ先>
情報通信研究機構 電磁波計測部門
熊谷 博 Tel: 042-327-7473
佐竹 誠 Tel: 042-327-6101

<プログラム>

主催： NICT、中国科学院自動化研究所
後援： 総務省、中国科学院
協力： 情報通信ネットワーク産業協会

2005年11月21日 (8:30～17:30)

◆主催者挨拶

◆基調講演

- **日本におけるICT技術研究の取組み**
池田 茂 (情報通信ネットワーク産業協会)
- **中科院上海マイクロシステム情報技術研究所におけるB3Gの研究開発**
ト 智勇 (中国科学院上海マイクロシステム情報技術研究所)
- **中国の自然言語処理の研究：過去、現在と将来**
徐 波 (中国科学院自動化研究所)
- **コーパスと言語解析ツールの連携的開発について**
松本 裕治 (奈良先端科学技術大学院大学)
- **アジアにおけるリモートセンシング**
村井 俊治 (慶応大学)
- **デジタル化地球のための地球観測システムの構築**
郭 華東 (中国科学院リモートセンシング応用研究所)

◆分科会

- ユビキタスネットワークと通信
- 自然言語処理
- アジアのリモートセンシング

◆レセプション(18:30～20:30)

ホテル日航ニューセンチュリー北京

2005年11月22日 (8:30～11:30)

◆分科会継続

◆施設見学(13:30～15:00)

- 予定参加人数： 日本側： 約80名、中国側： 約220名
 - 使用言語： 英語
 - 組織委員会： 中国科学院・NICT双方の委員から構成
-



China-Japan Information and Communications Technology Forum 2005

21-22 November 2005

Venue: Library of Chinese Academy of Sciences (North-West Entrance)
33 Beisihuan Xilu, Zhongguancun, Beijing 100080, China

AGENDA

Key Note Speeches

21 November 2005 (8:30 – 15:00)

ICT R&D Activities in Japan

IKEDA Shigeru
Communications and Information Network Association, Japan

Research Activities on B3G in SIMIT/Wireless Core

BU Zhiyong
Shanghai Inst. of Microsystem and Information Technology, CAS

Natural Language Processing in China: Past, Present and Future

XU Bo
Institute of Automation, CAS

Spiral Development of Corpora and Natural Language Analysis Tools

MATSUMOTO Yuji
Nara Institute of Science and Technology, Japan

Remote Sensing Activities in Asia

MURAI Shunji
Kioto University, Japan

Building Earth Observation System for Digital Earth

GUO Huidong
Institute of Remote Sensing Applications, CAS

General Sessions (in parallel)

21 November 2005 (15:30 – 17:30)

22 November 2005 (8:30 – 11:30)

Ubiquitous Network and Communications

Natural Language Processing

Asian Remote Sensing

Reception

21 November 2005 (18:30 – 20:30)

Hotel Nikko New Century Beijing

Facility Tour

22 November 2005 (13:30 – 15:00)

Organized by:

NICT National Institute of Information and Communications Technology (NICT), Japan
IA Institute of Automation, Chinese Academy of Sciences (CASIA)

Supported by:

CAS Chinese Academy of Sciences (CAS)
MIAC Ministry of Internal Affairs and Communications, Japan (MIAC)

Cooperated by:

CIJ Communications and Information Network Association of Japan (CIJ)

Registration is required by
14 November 2005 at
<http://www.ictbeijing.com>

Registration fee

Free

Contact

Secretariat of China-Japan Information and Communications Technology Forum 2005 Congress Corporation (Shanghai) Ltd.
Tel: +86-21-62798185
Fax: +86-21-62798195
E-mail: ictbeijing@congr-china.cn